

# 全国的な公共交通の課題

現在の公共交通	<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者が多かった時の名残あるまま運用している地域が多い。</li><li>・都市部やインバウンド需要を除けば、収支が厳しい。</li><li>・運営が厳しくとも、地域の足として無くすことはできない。</li></ul>
今からの公共交通	<ul style="list-style-type: none"><li>・高齢化がますます進み、免許返納で利用者が増える。</li><li>・働き手の確保が難しく、ドライバーが不足する。</li><li>・省人化、デジタルの有効活用で人手不足の一助が必要。</li></ul>

**地域毎の特性を踏まえ、変革へチャレンジする地域に対して、  
国策として、支援が活発。**

# 新しい公共交通手段やよく聞くキーワード

## 公共ライドシェア (自治体ライドシェア)

バス事業やタクシー事業によって輸送手段を確保することが困難な場合、市町村やNPO法人などが、自家用車を活用して提供する有償の旅客運送をさす。(自家用有償旅客運送)  
省令において「交通空白地有償運送」と「福祉有償運送」の2つを規定。



種類 ※数値はR5.3.31時点	<p>&lt;交通空白地&gt; 698団体、4428車両</p> <p>&lt;福祉&gt; 2428団体、14044車両</p>
利用者	<p>&lt;交通空白地&gt; 地域住民・観光客</p> <p>&lt;福祉&gt; 介護を必要とする者</p>
提供体制	<p>運送主体： 市町村、NPO法人等</p> <p>使用車両： 自家用車（白ナンバー）</p> <p>ドライバー： 第1種運転免許の保有、大臣認定講習の受</p>
運送の対価	法律により、「実費の範囲内」の収受が認められている。
登録要件	<p>① 安全体制を確保すること。 (運行管理・整備管理の責任者の選任等)</p> <p>② 地域の関係者(※)において協議が調うこと。 (※) 地域住民、地方公共団体、NPO、バス・タクシー事業者、事業者団体、運転者団体等</p>

## 民間ライドシェア (日本版ライドシェア)

地域交通の「担い手」「移動の足」不足解消のため、民間交通事業者の管理の下で、自家用車・一般ドライバーを活用した運送サービス。タクシー配車アプリデータ等を利用して、タクシーが不足する地域・時期・時間帯を特定し、地域の自家用車・一般ドライバーを活用して不足分を供給。



### 1. アプリデータに基づき不足車両数を算出して実施する地域

東京、横浜、名古屋、京都、札幌、仙台、さいたま、千葉、大阪、神戸、広島、福岡の12地域

### 2. 簡便な方法により不足車両数を算出して実施が可能なその他の地域

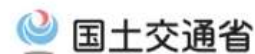
軽井沢町、金沢、富山、静岡、埼玉（県南東部）、埼玉（県南西部）、志摩市、水戸、青森、岐阜などは運行開始

(例)

- 全曜日・土曜日の16時から翌5時迄をタクシーが不足する曜日及び時間帯とし、当該地域のタクシー車両数の5%を不足車両数とみなす
- 自治体が曜日・時間帯における不足車両数を運輸支局へ申し出た場合、その内容を不足車両数とみなす
- 当該自家用車を活用して、データの収集及び不足車両数の検証を行った上で、上記の暫定的な不足車両数を見直す

## 新しい公共交通手段やよく聞くキーワード

## 地域の移動を担う交通手段



種類		特徴
バス	路線バス	路線やバス停、運行時刻を定めて定時・定路線で運行するバス。通勤・通学、通院など地域住民の生活に欠かせない公共交通機関。
	コミュニティバス	路線バスで対応しきれないニーズに応えるため、市町村が主体的に計画し、定時・定路線で運行するバス。
	デマンドバス	区域を定めて、利用者の要望に応じて、機動的に最短ルートを実行したり、利用希望のある地点まで送迎したりするバス。
タクシー	タクシー	子供からお年寄りまで幅広い利用者の日常生活における多様な移動ニーズに応える、ドアツードアのきめ細かいサービスを提供する公共交通機関。
	乗合タクシー	地域の生活交通を維持するため、タクシー事業者が自治体と連携して提供する乗合の運送サービス。定時・定路線からデマンドまで地域のニーズに応じて多様な形態で運行。
自家用有償旅客運送		バス・タクシー事業が成り立たない場合であって、地域における輸送手段の確保が必要な場合に、必要な安全上の措置をとった上で、市町村やNPO法人等が、自家用車を用いて提供する運送サービス。
道路運送法の許可・登録を要しないもの(互助)		地域の移動手段の確保のため、道路運送法の許可又は登録を要しない助け合いによる運送。(収受することが可能な範囲は、運転者が実際の運送に要するガソリン代、道路通行料、駐車場料金、自発的な謝礼)

→ 今の町営バス

→ 2025年2月～久尾線で  
実証実験する形態

→ 料金形態・運行ルールは各地域  
で設定し、国の許可を得る。

→ 今の町営バス

## 新しい公共交通手段やよく聞くキーワード

デマンド交通

予約により運行する交通

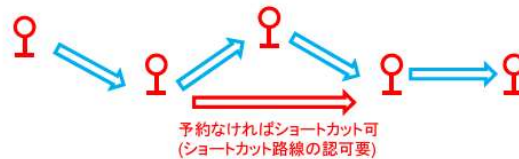
オンデマンド交通

予約状況でルートが変更する交通

## デマンド型交通の運行方式



○路線不定期運行→所定のバス停等で乗降を行うが、予約があった場合のみ運行し、予約がなければ運行しない。



メリット

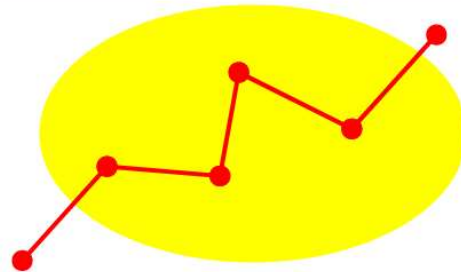
空気バスの解消→経費削減  
タクシー車両を有効活用できる  
バスに近いサービスを提供できる

デメリット

完全デマンドと比べて細かいニーズへの  
対応と柔軟性に劣る。

○区域運行→予約に応じて車両を配車し、指定エリア内でドアツードアに近い交通サービスを提供する  
運行方式

起終点は固定されず、予約に応じエリア内を巡回する。エリア毎に所定の停留所が設けられたものや完全フリー乗降のものまで様々な運行形態がある。



メリット

利用者にとっては一番メリットが高い  
交通空白地を面的にカバーできる  
必要な区間のみ運行するため経費の  
節約になる

デメリット

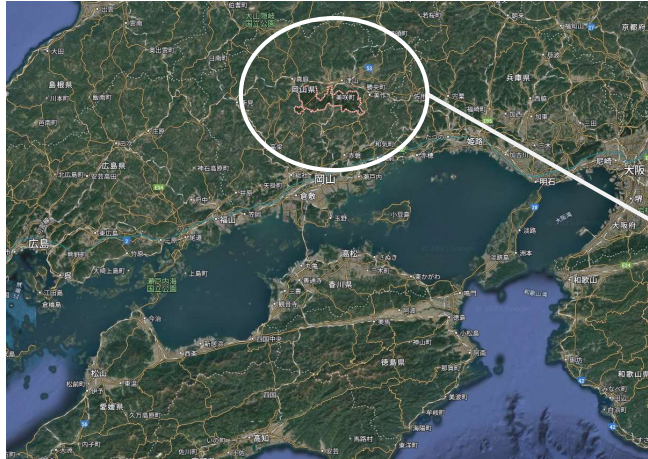
多くの予約に対応できない  
予約が多い場合は手作業での配車が  
難しい  
相乗りしない場合は需要をまとめること  
ができずに効率が落ちる

## 他地域公共交通事例 岡山県美咲町

## タクシー利用補助

## 【町について】

人口:約13,000人  
立地:岡山県の中央部  
高齢化率:約42%  
その他:約6割が山間部

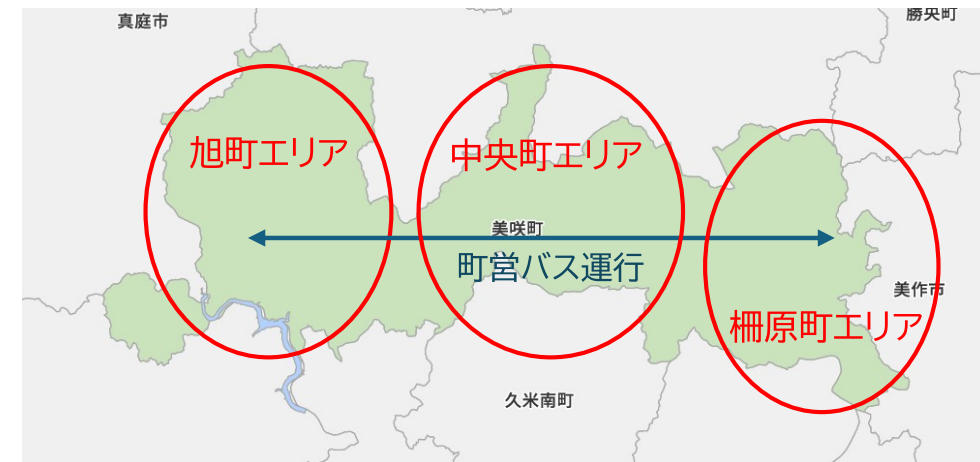


## 【概要】

旭町・中央町・柵原町が合併し「美咲町」が誕生。旧3町をまたぐ形で町営バスが走り、高齢者等の特定の対象者へは以下のタクシー補助を実施。

## 黄福タクシー制度

対象者	以下のいずれかに当てはまるもの。 65歳以上、各手帳の交付を受けている者、要支援・要介護認定者、妊婦。
利用料金	タクシー利用料金の一部を町が負担。 エリア内移動:330円定額 町内の他エリア移動:1,000円 町外への移動:1万円までは半額、1万円以上は自己負担。 県立病院・大学病院・その他指定病院までの移動は1万円以上でも半額。 利用回数制限なし。
特記事項	制度開始事業者2社が現在は5社へ増加。

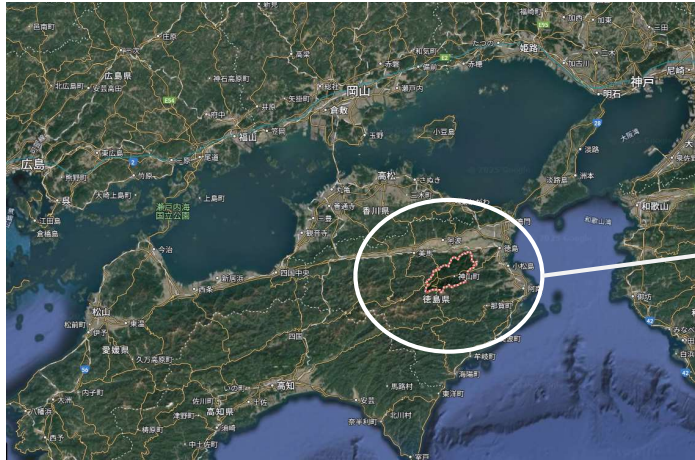


# 他地域公共交通事例 徳島県神山町

## タクシー利用補助 公共ライドシェア

### 【町について】

人口:約5,000人  
立地:徳島県の中央部  
高齢化率:約52%  
その他:約8割が山間部



### 【概要】

1運行あたり0.29人の乗車数であった町営バスを廃止し、タクシー補助と公共ライドシェアを公共交通として利用。徳島市内～町内まで徳バスの運行あり。補助対象者の確認や乗車実績をすべてデジタル化。

### まちのクルマLet's制度

対象者	全住民
利用料金	<p>【タクシー利用補助】 8,000円まで15%の負担で乗車可能。 8,000円以上は自己負担。</p> <p>【公共ライドシェア料金】 タクシー補助と同等料金で利用可能。 利用回数制限なし。</p>
特記事項	町営バスに比べ、利用数が約2倍へ。町営バスに比べ町の負担も増えている。データ分析を行い、運行の最適化を実施中。

公共ライドシェア車両



## 他地域公共交通事例 富山県朝日町

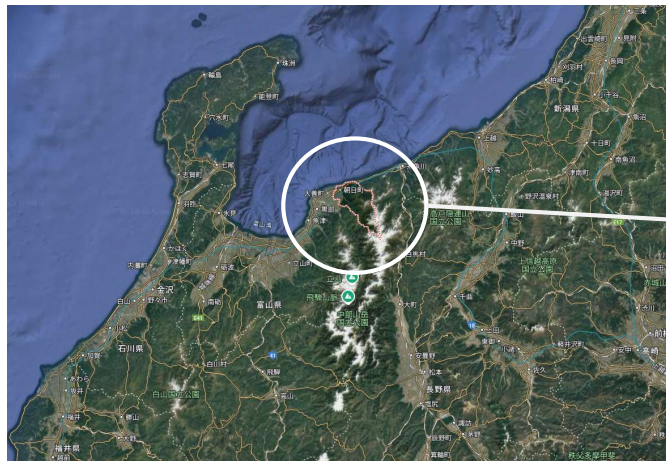
## 【町について】

人口:約10,000人

立地:富山県の東部

高齢化率:約45%

その他:約9割が山間部



## 【概要】

自家用車でのお出かけに、ついでに「乗っかる」ことができる、共助型公共交通。

## ノッカルあさひまち

対象者	乗車対象者:全住民 運行管理:交通事業者 ドライバー:地元住民
利用料金	一人での利用:600円 乗り合い含む二人以上の場合:一人400円
特記事項	住民参加型の公共交通





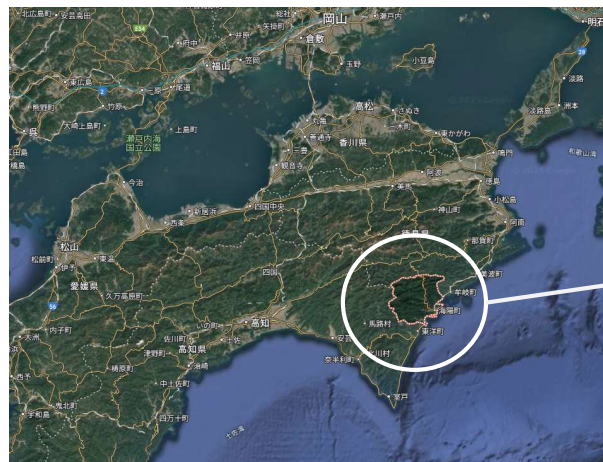
## 【町について】

人口:約8,200人

立地:徳島県の南部

高齢化率:約47.8%

その他:約9割が山間部



## 【概要】

幹線道路は南部バス・DMVが走り、山間部等の支線は町営バスでカバーしているが、利用者数が少ない。利便性や費用対効果向上の為、●●制度を設計し、公共交通の転換を行う。

これから設計してく新しい公共交通。

資料

B

2025年1月24日 海陽町 第1回地域公共交通活性化協議会

## 公共交通計画(素案) 骨子

# B 公共交通計画(素案) 骨子

## 1. 海陽町公共交通を取り巻く状況の整理

### ■人口関連

- ① 少子高齢化が進行、令和2年度の高齢化率は46%。将来推計人口では高齢化率が50%以上に増加。
- ② 阿波海南、穴喰に集中している一方で、山間部にも世帯が多数あり。

### ■交通網・交通サービスと特性

- ① 町内移動は自家用車、自転車、町営バス、タクシー、家族送迎での移動がメイン。
- ② 町営バスは1便あたり1名以下の乗車数
- ③ 住民アンケートから、高齢者の免許未所持が25%を超える。
- ④ 町外へは自家用車、知人送迎、民間バス、JRでの移動がメイン。
- ⑤ DMVは、公共交通としてはネガティブな意見が多い。一方、ピーク時期には3,000名以上の月間利用数あり、主に町外観光客の利用が想定され、観光効果はあり。

### ■公共交通の収支状況

- ① 町営バスに関しては年間26,436千円で、町が17,759千円、県が8,677千円を補填。
- ② DMVに関しては年間▲96,940千円。
- ③ 幹線輸送の徳バス南部に関しては町で年間31,717千円補填。

# B 公共交通計画(素案) 骨子

## 2. 海陽町上位計画・関連計画

- ・第二次海陽町総合計画
- ・海陽町地域強靱化計画
- ・地域再生計画 海陽町の安心・安全な未来をつくるまちづくり計画
- ・海陽町インフラ長寿命化計画

第二次海陽町総合計画 令和6年改訂 抜粋

### 第四部 すみよいまち

#### 2 快適な生活空間をつくる P80

##### (2)交通環境の整備【交通】

04 生活交通の維持と確保地域の暮らしを支える交通手段を効率的かつ効果的に確保するため、関係機関・事業者と連携しながら、バス路線の再編、車両の効率化と快適化に取り組みます。

# B 公共交通計画(素案) 骨子

## 3. 海陽町の公共交通を取り巻く課題

### ①高齢化と自家用車の移動

- ・高齢化が進み、自家用車での移動困難者が増加していく。

### ②公共交通サービスの再構築

- ・乗車率が低く、利便性に難のある町営バスの他交通網への転換が必要。
- ・転換に関しては、DMVや他交通機関との重複路線解消等、効率的な交通網の構築が必要。

### ③公共交通の維持

- ・町の財政負担を抑えつつ、町民ニーズにあった公共交通を維持することが必要。

# B 公共交通計画(素案) 骨子

## 4. 町民の交通に関するアンケート結果

### ①運転免許所持率

設問回答者の約25%が運転免許未所持。

### ②町営バスの利用頻度

約7%が月に1回以上、町営バス利用。

### ③町営バスに感じる不便・不満点

全体的に時間帯に対しての不満があり、次にバス停までの移動に対しての不満が多い。

町営バス利用者に関しては「特に不満無し」も多いが、同対象者は別設問では「デマンド交通等の新交通形態を知らない」が約73%。他の選択肢を持たないという点もあり、不満が特にないという選択している可能性が高い。

### ④希望する交通機関

年代・属性問わず、「乗りたい時間に利用できる」「家の近くまで来てくれる」「目的地まで届けてくれる」への返答が多い。

# B 公共交通計画(素案) 骨子

## 5. 公共交通の基本方針と目標

### 基本方針

多様な移動手段を統合し 移動の自由により  
はぐくむ、にぎわう、すみよいまち を実現する

### 目標1 海陽町ならではの交通手段の最適化

①既存交通の最適化	町営バスの見直し
	公共交通の予約制導入
②新たな運行形態の導入	公共ライドシェア(自家用有償旅客運送)の活用
	DMVの活用推進
	民間ライドシェアの推進
	自動運転の推進

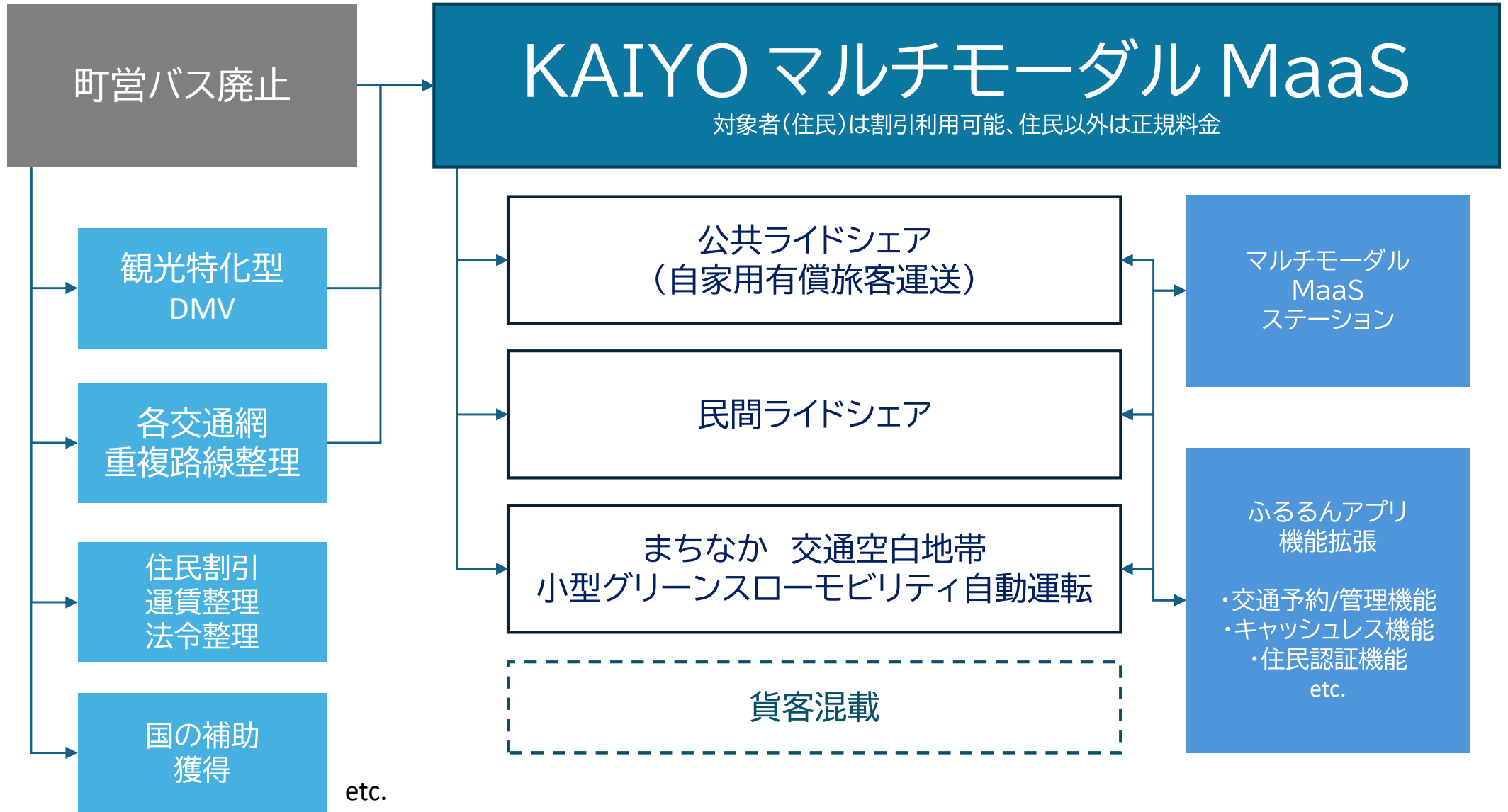
### 目標2 町民の生活に根差した公共交通の 利便性の追求

③住民目線の利用促進	高齢者外出支援事業
	キャッシュレス導入の検討
④つながる仕組みの導入	公共交通データ利活用
	マルチモーダルMaaSの推進

### 目標3 持続可能な公共交通維持の推進

⑤新しい需要の創出	旅行者向け移動手段の企画・推進
	貨客混載の推進
⑥地域の交通への意識向上	公共交通イベントの実施
	住民説明会の実施

# B 公共交通計画(素案) 骨子





# 公共交通計画(素案) 骨子

---

## ・令和6年度

町営バス久尾線、町営バス予約制運行実証実験

## ・令和7年度

全路線町営バス見直し及び公共ライドシェア開始  
民間ライドシェア実証開始、自動運転実証開始

## ・令和8年度

民間ライドシェア開始  
自動運転レベル4実証開始

## ・令和9年度

自動運転レベル4開始